



## 機械科生徒が燃料電池自動車と航空機の講義

機械科生徒が燃料電池車の開発と航空機開発について、ホンダ学園から渥美淑弘様と森岡武様を講師として派遣していただき、専門分野の技術を活用して将来、課題を解決するために必要な力を身につけるために講義に取り組んだ。



【講義：自動車とエネルギー 渥美様】



【講義：夢への挑戦 森岡様】



【展示車：ホンダ NSX 】



【展示車：ホンダクラリティー 新潟県から借用】

### 【生徒の感想】

- ・ 森岡さんの「失敗を恐れずチャレンジしよう」が印象に残った。これから先チャレンジすることを意識したい。
- ・ ホンダジェットの内部構造に感動した。乗り心地もよさそうで化粧室や貨物室も配置されていた。
- ・ 水素は電気と違い貯めることができる。電気の充電時間の1/10で入れることができる。二酸化炭素も出ないので環境にやさしいのもっと普及すればいいと思った。
- ・ アイルトンセナやアランプロストが実際に乗ったマシンのエンジン開発に携わっていたというのを聞いて驚きました。また、自分の夢を実現させられる希望を感じさせられることができました。
- ・ 今回の講義はただ話を聞くだけでなく、車を見学できたりと面白かったです。
- ・ ジェットエンジンの仕組みがわかった。
- ・ NSXがすごくかっこよかった。本物のスポーツカーを見たのは初めてだったので感動した。
- ・ 自動車の分野から航空機の分野へ飛び出したのがすごいと思った。自分はホンダの原付に乗っているので、エンジンの話はとても興味がわき、とても良い話が聴けた。



### 【職員の感想】

- ・ 6月30日のF1オーストリアGPのレースについて森岡さんと話ができてよかった。来年のパワーユニットに期待するとともに、ホンダの技術開発力は日本の誇りだと思った。